

令和6年度中津川・恵那医療介護専門職連携会講演会

誰もが住みよい地域にしていくために ～重度障害者の発信から始まる物語～

神経難病の中には数ヶ月の間に手足を使う生活動作ができなくなったり、嚥下や呼吸といった命に関わる身体機能が奪われていき、それでも不自由な状態で生活を続けなければならなくなるものがあります。生きる希望さえも失いかねません。当事者を家族だけが献身的に支えるという時代を経て、「難病の患者に対する医療等に関する法律」は当事者の望む、社会参加の機会が確保され、尊厳の保たれた生活を地域で支えなければならないとしています。地域の専門職の皆様は実際に支援に関わっておられることと思います。

それでは当事者の望む生活とは何でしょう？私たちは「この人に話しても無駄だ」などと思われていないでしょうか。

「車椅子に乗った人工呼吸器のセラピスト」を読むと、わかったつもりになっていませんか、という当事者のハッとさせるような言葉が突き刺さってきます。本講演会ではその著者である安藤明夫氏をお招きし、私たちが当事者の思いを共有できるようになるための心構えを再認識するきっかけになればと思います。それがきっと私たちの地域が誰もが住みよいものになるための物語の始まりです。



2025年1月19日 日曜日



13時30分～15時30分
開場13時



東美濃ふれあいセンター（中津川市）



入場無料
参加申し込み不要
一般の方も歓迎します



最新情報



講師

安藤 明夫氏（ジャーナリスト）

講演（第1部）

パネルディスカッション（第2部）

「当事者の求める介護支援を知るには」

コーディネーター

服部 文氏（一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネットーブリッジ代表理事）

主催／中津川・恵那医療介護専門職連携会

[構成団体]恵那医師会、中津川歯科医師会、恵那歯科医師会、岐阜県恵中薬剤師会、中津川・恵那地域福祉連絡会、中津川・恵那広域介護認定審査員保健師会、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所、中津川市、恵那市

問合せ先／☎0573-26-1111内線422（事務局：中津川・恵那広域行政推進協議会）